

<2030 年の SDGs 達成に向けた経営方針等>

「業務に誠実に向き合う事」を経営理念とし、お客様から信頼いただけるよう、施工をするにあたり、まずは作業員や現場全体の安全性を確保しフォロー体制を整えたうえで、従業員全員で品質向上に努め、働きやすい職場環境を整え、社員一丸となって省資源、省エネルギーに対して向きあう事を目指していきます。

<SDGs 達成に向けての重点的な取組み及び指標>

三側面	SDGs に関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	地元地域への貢献活動	環境美化活動や子供達に関するボランティア活動への参加回数を増やす。 2025 年5回 → 2028 年 10 回
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	働きやすい職場環境への取組強化	有給休暇取得推進や資格取得による講習費用、試験費用の支援。女性建設ディレクターの育成 有給取得1人当たり 2025 年8回 → 2028 年 10 回以上
☒ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	安全性の高い品質とサービスの提供	特殊機械製作、導入による、二酸化炭素削減及び、災害復旧支援活動の強化 2025 年導入予定 2028 年 2 台に増車

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

- ① 鹿児島社会福祉協議会、出水市社会福祉協議会:ボランティア活動強化
- ② 発注者(鹿児島県、鹿児島市、出水市):安全、品質及び環境的な施工の為の協議
- ③ ジャパンハート:国外支援活動への強化

- ・「SDGs に関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業や NPO 法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。